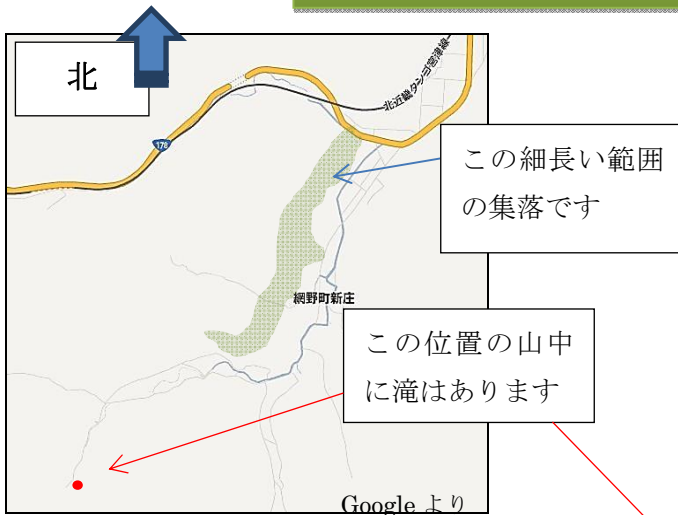


新庄区の紹介



区内外より沢山の人で賑わったという話です。ここ4年余りは残念ながら行われていないということですが、ぜひ復活してほしいものです。



★沿革

KTR 網野駅より南に国道を 500 メートル足らず走ると集落の入り口にたどり着きます。府道網野久美浜線(バス停)より谷間に約1Kほど伸びる市道沿いに、また川沿いに住宅が並ぶ地区です。70 戸余りの世帯と 230 人ほどの区民が住んでおられます。古くは「郷村字新庄」であった集落ですので本校が郷小学校である新庄分校(低学年)がありました。

★地区のようす

昭和 40 年頃より織物機業が盛んになり農業と機業が混ざり合う小さな集落は栄えました。とりわけ、新庄区の方はよく働くといい話は過去よりあり、その勤勉な働きで蓄えた財により網野町下岡地区の農家の田畑をこと頼まれるたび取得してきたと云われます。とりわけ農業への勤勉な人間性は今なお、うかがい知れます。他町から嫁がれて来た女性(50代)に話を聞くと「コミュニケーションレベルが高く、隣人どうしの親睦度も良く特に子供を育てるのに大変良い環境でした・・・」と、あるいは「今になっては駅も近く、町内中心にも近く便利の良いところ・・・」などと話されていました。

★夏の涼に魅力「霧降りの滝」

新庄集落が途切れた南側山道を1Kほど車で走ると「霧降りの滝」の入り口が見えます。そのまた奥には車は通れません(たしか?)ので歩いて数分後、山中に滝の全貌を見ることができます。この滝には過去町内の祈祷師やその信者さんが毎年この滝に打たれて護摩を焼いていたという修行の場所であったとか。そんな神聖な滝の祭りが毎年 8 月盆過ぎの日に行われていたと云います。近年は諸般の事情で「8 月第 1 日曜」となっているようです。涼を求めて地

青年たちによる「滝祭り」 流しそうめん



★小石原区長コメント

ふだんでも滝の周辺は整備されてますのでぜひ暑い夏の日などに涼を求めて来てください